

第4回ひらつか男女共同参画推進協議会（書面会議）

議題1 令和8年度市民意識調査（一般向け）について

意見	事務局回答
資料3の調査票について、1ページの「③就業」における選択肢2の④「働くつもりはない」はネガティブな印象があるため、「働く予定はない」の方がふさわしいのではないか。	御意見のとおり、当該箇所について「働くつもりはない」を「働く予定はない」に変更します。
送付封筒における黒バックの文言について、「電子申請システムにより回答してください。」だと、強制なのではと感じる方がいるかも知れないので、「電子申請システムにより回答をお願いします。」と記載する方がふさわしいのではないか。	送付封筒の該当箇所は、「回答期限 10/14（水）」のみ記載に変更します。
資料2の依頼文について、説明が簡素化され読みやすくなったため、回答率の向上に繋がると思われる。	引き続き、簡素化した表現や文言にすることで、資料の視認性を上げ回答率の向上に努めます。

議題2 令和8年度市民意識調査（若年層向け）について（協議）

意見	事務局回答
資料4の若年層向けアンケートにおける15歳から17歳について、市内の高等学校に依頼して学校を通じて実施できると、回答する側も無作為抽出により選出された場合と比較して安心して対応できて、教育の一環にもなり回答率も上がるのではないか。配布するだけでも協力を仰げないか。	無作為抽出で選出した市民の方が、高等学校の在校生だった場合、重複して調査票を送付してしまうため、高等学校への依頼は行わない予定です。
対象者がスマホなどの通信機器に使い慣れている世代なので、2次元コードで回答できる旨を全面的に記載することが望ましいのではないか。	若年層向け調査と一般向け調査を同期間に実施するに当たり、誤アクセスを防ぐため、若年層向け調査は紙回答のみで実施する予定です。
全学校に協力を仰いだ方が確実に回答数を増やせるのではないか。また、平塚市の公式LINEやインスタで回答を促し、主体的な回答を促すのも効果的と思われる。	各学校及び生徒の負担を考慮して、デートDV防止講座を受講する生徒のみに協力を依頼する予定です。また、不特定多数の方に回答していただくアンケートではないため、広報の手段は慎重に検討する必要があります。

議題3 プラン2024の令和7年度評価（案）について（協議）

意見	事務局回答
事業59「20歳となる青年へのデートDV防止の啓発」及び事業60「女性に対する暴力をなくす運動」期間における周知、啓発」について、前期目標が「～理解が深まった」としているが、どのような基準で評価しているのか。	当該事業は、アンケート等を実施していないため、啓発活動を予定どおり実施できたかを評価の基準としています。
事業77「自殺対策事業の実施」は、プランに基づき推進できたので、実績評価は「計画どおり実施できた」が妥当ではないか。	担当課と協議した結果、御意見のとおり、実績評価を「計画どおり実施できた」に変更します。
評価の基準が曖昧になるので、実績には、極力、数値（回数、人数、配布枚数等）を入れるべきではないか。	引き続き、極力具体的かつ数値を盛り込んだ内容を記載して、評価の理由が明確に分かるよう各事業の担当課に働きかけます。
事業53「生活保護受給者の自立に向けた支援」について、相談回数600回以上実施する計画に対して、579回にとどまったため「計画どおり実施できなかった」と評価した理由は分かるが、達成評価を「順調」と評価した理由はなにか。	前期目標（令和9年度まで）である「～就労支援者数を増やした」に対して、就労支援者数を増やしているため、達成評価は「順調」が妥当な評価であると考えます。

議題4 プラン2024の令和7年度評価（案）個別事業について（協議）

意見	事務局回答
事業8.1「市審議会等への女性委員の登用推進」について、女性委員の割合を上げることに苦慮している審議会等が多く見られるが、どの様な対応を行っているか。	資料5の2ページ、事業8.3「市審議会等への女性委員の登用推進」に記載のとおり、関係各課に積極的な女性委員の推薦に関する依頼をしたほか、女性委員の割合が29.0%に満たない3つの審議会等については、担当課（3課）と個別にヒアリングを行いました。
事業8.1「平塚市災害弔慰金等審査委員会」（福祉総務課）は、計画どおり、推薦団体に可能な限り依頼したので、実績評価は「計画どおり実施できた」が妥当ではないか。	担当課と協議した結果、御意見のとおり、実績評価を「計画どおり実施できた」に変更します。
評価の基準が曖昧になるので、実績には、極力、数値（回数、人数、配布枚数等）を入れるべきではないか。	引き続き、極力具体的かつ数値を盛り込んだ内容を記載して、評価の理由が明確に分かるよう各事業の担当課に働きかけます。